

# それぞれの経験的知識がつなぐ ひきこもりピアサポート

ひきこもりピアサポートはひきこもりを体験してきた人でなければわからないそれぞれのメンバーの貴重な経験にもとづく知識・技術(experiential knowledge)にあり、専門職の知識・技術体系(professional knowledge)と比べて当事者に沿う現実的(pragmatic)でより包括的(holistic)な実践の強みをもつと考えられています。

モデル事業では、全国各地の最前線でひきこもりピアサポートを実践している代表者に登壇していただき、ひきこもりピアサポートの現在と未来を考えます。

## 講師の紹介



**泉 翔 氏**  
(NPO法人ウィークタイ 代表理事)

1987年生。とよなか都市創造研究所運営委員。吹田市人権施策審議会委員。堺市地域活動支援センターぜるこば非常勤支援員。関西大学大学院博士前期課程。ポテチが大好きです。



**割田 大悟 氏**  
(ひきこもり当事者グループ「ひき桜」in横浜 代表)

ピアサポートの普及啓発に注力し、ひきこもり当事者会・家族会・精神保健領域等で活動している。居場所主催・情報発信・各種発表のほか、ピアサポートの理論体系を当事者自身が学ぶ「ピアサポートゼミナール」を主催している。



**坂本 凌雲 氏**  
(ひきこもりプレイス多摩 代表)

1967年大阪府生まれ。10代後半にひきこもり経験。福祉学科大学卒業後、印刷や編集等の仕事を経て、現在は身体障害者施設で介護職。社会福祉士、介護福祉士、KHJ認定ひきこもりピアサポーター。2児の父親。手記『自立への漂流』自費出版。



**酒井 一浩 氏**  
(リカバリースポット 代表)

ひきこもり当事者。20代前半に数年間ひきこもる。北海道帯広市の精神科クリニックで勤務しながら、リカバリースポットを運営。ひきこもりの居場所、スポーツ活動、就労支援などを実施している。



**宮武 将大 氏**  
(一般社団法人hito.toco 代表理事)

香川県生まれ。12歳の時に不登校になり、20歳までひきこもり生活を続け、通信制高校を卒業後大学に進学。2016年一般社団法人hito.tocoを設立し、塾と提携した学習支援やひきこもりのインターンシップ受け入れ等を実施している。



**吉川 修司 氏**  
(NPO法人レター・ポスト・フレンド相談ネットワーク 理事)

大学卒業後、約13年間アルバイトを経験。自らのひきこもり気質に悩みながらも2010年からNPO法人レター・ポスト・フレンド相談ネットワークで、当事者の視点に立ちながら訪問支援を中心に活動続ける。

司会進行 NPO法人レター・ポスト・フレンド相談ネットワーク 田中 敦

と き

平成 28年 10月 30日 日 13:00~17:00

と ころ

北翔大学北方圏学術情報センターPORTO 5階 会議室A

住 所 ▶ 〒064-0801 札幌市中央区南1条西22丁目1番1号

交通機関 ▶ 地下鉄東西線・円山公園駅下車5番出口から徒歩5分

参加対象 ひきこもり当事者経験者とその家族、支援者など 参加費 お一人につき500円(資料代)

定員 50名(一般公開として参加希望多数の場合は先着順になります)

申込み方法 裏面の参加申込書に必要事項を記入の上、Eメールまたは、FAXでお送り下さい。10月25日(火)締切

— 駐車場はありません。ご来場の際は公共交通機関をご利用ください —

主 催 | 特定非営利活動法人レター・ポスト・フレンド相談ネットワーク

問い合わせ先 | 事務局 〒064-0824 札幌市中央区北4条西26丁目3番2号  
TEL 090-3890-7048[担当:田中] e-mail info@letter-post.com URL <http://letter-post.com/>

